

2017年度 町田市通所事業所連絡会活動報告書

1. 2017年度活動目標

- (1) 事業所及び担当者の顔の見える関係を築く
- (2) 法令遵守など運営に必要な基本的情報の共有化を図る
- (3) 地域の課題を共有化し、共同して課題に取り組む

2. 総括

(1) 全体として

設立から4年が経過し、部会も4部会に細分化することができ、より各事業の内容に特化した活動をすることができた。一方で、連絡会全体としての一体的な取り組みや部会間の連携は引き続き課題となっている。

年度途中から、毎月の役員会の議事内容を「通所事業所連絡会通信」として会員事業所に発信することで、役員事業所のみならず会員事業所も主体的に連絡会の活動に関与・意見交換ができるような環境作りに努めた。

今後も変革が予想されるが、連絡会として情報の共有・発信を推進していければと思う。

(2) ブロック会

2回のブロック会を開催。1回目は「レクネタ持ち寄り」、2回目は「自事業所のいいところ持ち寄り」という、参加者の裾野を広げる為のテーマで開催。連絡会の在り方や、デイで働くことへのやりがいに繋がる内容に焦点をあてた。実際、賑やかで闊達な会が催され、好評を博した。

(3) パーソナルデイサービス部会

年2回の部会を開催。高い利用率を上げている2事業所から「何を指して、どういう取り組みをしたのか」「周りから何を評価されたのか」を発表してもらった。それを受けて各事業所で取り入れられる内容はないか、をグループワークし自事業所のサービス向上を図った。

今後もサービスの質の向上を目指し、パーソナルデイサービスの存在意義を伝えていく。

(4) 小規模通所事業所部会

市内全域で62事業所ある小規模通所事業所のうち45事業所(72.5%)が参加する当部会は、堺・忠生地区、鶴川地区、町田地区、南地区のエリアごとに地域の特性や実情を踏まえた連携を強化することで、『地域に根差した通所介護事業所の運営の促進』を目指し、活動を行っている。

今年度は小規模通所部会を年2回開催。第1回「あなたが考える地域拠点とは?」「地域の拠点になるためには?」についてグループワークを行なった。グループワークであがったまとめは会員事業所へ配布し、各事業所において、今後の地域活動のなかで活用していただいた。第2回「自分や他の事業所について、良いところ・自慢したいこと」「地域の拠点になるためには? Part2」アクティブ福祉 in 町田で発表された小規模デイ「つるま屋」の事例発表のあと、事業所プロフィールシート作成を意識しながら、各事業所が地域にむけて活動し伝えられる力をつけようというのがねらいです。

(5) 通所リハビリ部会

部会は8月と1月の2回行い、昨年度同様、業務内容に関する情報交換が主な内容であった。昨年度と異なり医療系職種と介護系職種に分かれての意見交換の時間は多く取れたが、上記の情報交換の中で様々な視点にあったやり取りが出来たと感じている。

来年度の制度改正ではより通所リハビリに求められることは大きくなることが予想される為各事業所で連携を密にして取り組んでいければと考えている。

3. 活動報告

(1) 役員会

- | | | | |
|-------|-----------|-------|-----------|
| ①第1回 | 4月18日(火) | ②第2回 | 5月16日(火) |
| ③第3回 | 6月13日(火) | ④第4回 | 7月11日(火) |
| ⑤第5回 | 8月15日(火) | ⑥第6回 | 9月12日(火) |
| ⑦第7回 | 10月17日(火) | ⑧第8回 | 11月14日(火) |
| ⑨第9回 | 12月12日(火) | ⑩第10回 | 1月16日(火) |
| ⑪第11回 | 2月13日(火) | | |

(2) ブロック会

①第1回「テーマは「レクリエーション」

現場最前線の介護職員さん、ぜひお越しください！！

- | | | | |
|---------|----------|--------------|-------|
| ・堺・忠生地区 | 6月9日(金) | 会場：ぬくもりの園 | 33名参加 |
| ・鶴川地区 | 6月15日(木) | 会場：ツクイ町田鶴川 | 31名参加 |
| ・町田地区 | 6月10日(土) | 会場：デイサービスゆらり | 32名参加 |
| ・南地区 | 6月16日(金) | 会場：まちだ正吉苑 | 28名参加 |

②第2回テーマは「自分の事業所の良いところ」

～他事業所の良いところを自事業所に活かそう～

- | | | | |
|---------|----------|------------|-------|
| ・堺・忠生地区 | 2月6日(火) | 会場：花美郷 | 28名参加 |
| ・鶴川地区 | 2月8日(木) | 会場：光の園町田 | 15名参加 |
| ・町田地区 | 2月10日(土) | 会場：レガメ町田 | 19名参加 |
| ・南地区 | 2月9日(金) | 会場：高ヶ坂ひかり苑 | 28名参加 |

(3) パーソナルデイサービス部会

①第1回 5月26日(金) グランハート町田 レンタルルーム トマト22名参加

町田市介護保険課からの行政報告、“パーソナルデイサービスではどんなサービスが受けられるのか” “どんな効果が期待できるか” “市内23事業所の特色” を盛り込んだ『(仮)認知症対応型デイサービスのしおり』を作成し、ケアマネジャー、支援センター、医師、地域の方々等に配布を提案。今後の改善点等について意見交換や情報交換を行った。

②第2回 12月11日(月) グランハート町田 レンタルルーム トマト25名参加

平成29年度上半期 パーソナルデイ平均利用率 報告や「通所介護事業所 みぎわホームから報告」意見交換・情報交換『前回の部会以降、各事業所で取り組んだこと』を全体で共有した。

(4) 小規模通所事業所部会

- ①第1回 6月14日(水) 健康福祉会館 4階 講習室 32名参加
町田市からの報告とお知らせ『昨年度開催した運営推進会議について』他
意見交換会『あなたが考える地域拠点とは?』『地域の拠点になるためには?』
行政との連携、その他情報交換を行った。
- ②第2回 3月27日(火) 健康福祉会館 4階 講習室 20名参加申し込み
町田市からの報告とお知らせ。『制度改正にまつわる諸連絡』他。「地域の一員として
地域とつながる・地域と生きる」～参加者(利用者)をまん中に～、発表者: デイサ
ービスつるま屋 管理者 石井正氏より。
意見交換会『自分や他の事業所について、良いところ・自慢したいこと』『地域の拠点に
なるためには? Part2』を予定。

(5) 通所リハビリ部会

- ①第1回 8月25日(金) 町田市民フォーラム 4階 第1学習室 20名参加
町田市からの報告に続いて、「老健大会」報告。事前議題より・メーリングリストについ
て確認・次回改正で短時間の推進がなされる場合の各施設の対応状況など・町田市リハ
ビリ職連絡会について・骨折等、新しい診断名がついた方で、入院がなく自宅療養とな
った場合の診療情報の入手の方法について、他施設との情報交換・前回の続きで計画書
の書式から記入方法の内容の確認・外出プログラムを計画書にどのように組み込んでい
るのか・監査情報等の情報交換が行われた。
- ②第2回 1月26日(金) 町田市民フォーラム 4階 第1学習室 18名参加
町田市からの報告に続いて、協議事項・次期 通所リハビリ部会役員について、事前
議: **実地指導報告・制度改正について・記録について**等情報交換を行った。

(6) 全体会

- ①交流会 10月14日(土) 50名参加 ダンチキンダン
顔の見える関係づくりに役立った。1部・2部構成で交流を図った。
- ②法令遵守研修会 3月13日(火) 健康福祉会館 名参加
・町田市からの報告 通所介護事業所としての適性運営にについて
講演「これからデイサービスが生き残るためには」
講師: 社会福祉法人 三育ライフ 特別養護老人ホームシャローム東久留米 副施設長
シャローム南沢デイサービス センター長
鷹部屋 宏平氏
- ③総会 3月13日(火) 町田市健康福祉会館
内 容: ①2017年度活動報告
②役員を選任及び会長の選任について
③2018年度事業計画について

(7) 事業所プロフィールシート

新しい事業所プロフィールシートとなり18事業所の提出。町田市ホームページに掲載。

(8) 担当会員による外部連絡会等への出向

①町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト 2名

年4回木曜日 協議会 医師会館 19時から20時30分まで

年2回土曜日 多職種連携研修会 懇親会

②町田市介護人材開発センター運営委員会 1名

年2回の会議(5月・2月の午後、市民フォーラム)

年1回アクティブ福祉の実行委員会

年1回アクティブ福祉 in 町田実行委員・救護班として参加

③町田市介護保険事業者合同連携会議

年1回 連絡会会長・副会長2名で参加。